

様式第5号（第10条第1項関係）

意見交換会報告書

令和4年1月12日(水)

尾張旭市議会議長 殿

委員名（議員名） 川村 つよし

意見交換会実施要綱第10条第1項の規定により、次のとおり報告します。

開催日時	令和4年1月8日（土）午後7時から午後8時20分まで
開催場所	尾張旭市渋川公民館 1階 研修室
出席議員	川村つよし、さかえ章演、篠田一彦、松原たかし、安田吉宏、片渕卓三（議長） 計 6名
参加人数	5人
団体名	渋川連合自治会
テーマ	(1) 災害時の避難所を増やすことについて（旭野高校・ピアゴ） (2) 連合自治会の強化（事務員の設置・事務所の確保・事務機器の設置） (3) 連合自治会との意見交換会で市政に反映されたことについて
主な意見・提言等	<b>【主な意見（要望）】</b> 災害時の避難場所として、旭野高校やピアゴも使えると良い。 連合自治会の事務負担が重く、役員のなり手不足の原因ともなっている。事務員、事務所、事務機器などの支援を望む（瀬戸市に事例あり）。 <b>【提言等】</b> 災害時の避難場所で、旭野高校については避難所として県と調整済であるが、具体的に危機管理課と話を詰めた方がよいと思われる。 自治会の事務負担軽減については、他市の事例を研究する必要がある。